

《履修上の留意事項》遠隔授業と面接授業の併用実施

《担当者名》○八木 こずえ 宮地 普子 中安 隆志

【概 要】

本科目は、精神障害をもつ人々の生活を支えるために必要な看護実践の展開方法を学ぶことを目的とする。多様化する社会や家族に目を向け、精神看護が目指す役割、機能について学ぶ。また、精神障害をもつ人の語りを聞くことや相互交流の機会をもつことで対象理解を深め、実際に地域生活を営む彼らを支える制度や社会資源の活用、支援のありかたについて考える。

【学習目標】

1. 精神障害をもつ人の回復過程を支えるための考え方および援助技術の方法を説明できる。
2. 精神障害をもつ人とコミュニケーションを図ることができる。
3. 精神障害をもつ人への看護過程の展開方法が説明できる。
4. 精神障害をもつ人の地域生活を支えるために必要な法制度や支援の考え方を説明できる。

【学習内容】

回	テーマ	授業内容および学習課題	担当者
1	ガイダンス 精神看護における対人関係 自己理解と他者理解の方法	演習のねらいと構成・進め方・評価方法 精神看護における対人関係の意義や役割 プロセスレコードの活用方法、分析方法、効果・留意事項	八木
2	精神看護における対人関係 自己理解と他者理解の方法 (課題提出)	ケアの人間関係、プロセスレコードの実際について課題レポートを提出する	八木
3	治療・ケアの技法： コミュニケーションの方法	コミュニケーションの基本	八木
4	治療・ケアの技法： SST・アサーション	SST・アサーションの考え方と方法、その実際	八木
5	看護過程の展開 1	事例 (課題) の提示 統合失調症急性期・慢性期の特徴やケアの視点、看護の方法	宮地
6	看護過程の展開 2	事例 情報の整理、アセスメント(セルフケア)	宮地
7	看護過程の展開 3	事例 情報の整理、アセスメント(精神構造、強み)	宮地
8	看護過程の展開 4	事例 アセスメント(全体像)	宮地
9	地域生活を支える視点 1	わが国の精神医療の現状をふまえ、リカバリーの概念および地域生活における看護ケアの視点を学ぶ	宮地
10	看護過程の展開 5	事例 まとめ、事例 (課題) の提示、理解とポイント	宮地
11	看護過程の展開 6	事例 アセスメント、全体像、看護の方向性の検討	宮地
12	看護過程の展開 7 (課題提出)	事例 情報整理とアセスメントを再考しレポートとして提出する 事例 アセスメントと看護計画レポートとして提出する	宮地
13	看護過程の展開 8	グループディスカッション： 各自が作成した課題のもとに意見交換を行う 他者の意見を参考に視点を広げ、課題の見直しを行う	宮地 八木 中安
14	地域生活を支える視点 2	地域生活を営む当事者の生活や地域社会における活動の実際から、リカバリーについて考えを深める	橋本達志(特別講師) 宮地 中安

回	テーマ	授業内容および学習課題	担当者
15	地域生活を支える視点 3	地域生活を支える方法として訪問看護に必要な考え方 や関わりのあり方、役割・機能の実際を学ぶ 地域を支える視点 1～3 について、課題テーマに従い レポートを提出する。	中安

【評価方法】

レポート20%、 定期試験80%

→レポート100%

【備 考】

教科書 : 系統看護学講座 精神看護の基礎 精神看護学 医学書院 2017年
系統看護学講座 精神看護の展開 精神看護学 医学書院 2017年

参考書 : 阿保順子編集 統合失調症急性期看護マニュアル すぴか書房 2009年
阿保順子 精神科看護の方法 医学書院 1995年
野嶋佐由美監修 セルフケア看護アプローチ 日総研 2000年

【学習の準備】

各講義で次回の講義の紹介と準備すべき事項について説明するので、準備をして講義に臨むこと(15分)。
提示された事例課題をよく読み、演習に取り組むこと(30分)。

【ディプロマ・ポリシー(学位授与方針)との関連】

DP2, 3, 4

【実務経験を活かした教育内容】

【実務経験】

八木こずえ(精神看護専門看護師)、宮地普子(看護師)、中安隆志(精神看護専門看護師)

【実務経験を活かした教育内容】

精神科病院での看護師、精神看護専門看護師としての実務経験に基づき実践的な教育を行う。